



サカタニ友の会ニュース



春！桜！スタート！

しょうか。



「年々歳々花相似たり歳々年々人同じからず」といふ漢詩、敗戦の翌年旧制中学入学し漢文の最初授業でに習った。翌年進駐軍命令の六三三学制で漢文の授業は消える。入学時授業料は月七円五十銭、学校で五円以上持つていと停学。その後、超インフレで高校卒業時七五〇円、六年で百倍です。その頃も今も桜は同じような時期に咲きます。

我が日本帝国もとい日本国や世界も随分豊かに変わり、人々の心も大きく変わりました。敗戦という大きな試練の中でも肩を寄せ合って乗り越え経済はすこぶる豊かになりましたが、逆に、人々の心は貧しくなりました。世界中が一度ストップして世の中を見直しあらためてスタートを切る努力をしないと地球そのものが駄目になるのではないで

投稿では発行者 株式会社サカタニ 集西楽・サカタニ ファミリーマート サカタニ京阪七条店 〒605-0993 京・東山区七条こころ坂下・075-561-7974 URL www.sosake.jp/ E-mail info@sosake.jp とんからりんは 毎月発行の 会員新聞です 編集・酒谷義郎 yosi rou@sosake.jp

上の写真「桜守」として丹精に育て、今では誰もが魅了される桜になっていきます。左は二代目、今の円山公園の枝垂れ桜です。初代は江戸時代に祇園感神院内の宝寿院の庭に植えられていた。寺の廃絶で桜が伐採されると聞いた市民が桜の木を買い取り府に寄付、それを「89年（明治19）公園造営のうちに移植された桜で天然記念物樹齢200年余、昭和47年（昭和22）枯死した。二代目は初代の桜から、苗木を育て、まだ戦後の混乱が残る昭和二十四年に寄贈されたもので樹齢は約70年。この桜の正式な名前は「一重白彼岸枝垂桜」樹高十二メートル、幹回り二、八メートル。寄贈した十六代目



その後の質問2時間、地元の人には切実な問題点を

初代二代目ともに、年々再々同じ時期に同じように人々を楽しめています。それが自らの使命のように！。私たち人間は何処か何時の間にか「ボタン」を付け間違えてたのです。一度戻る勇気を出さないと枝垂桜に「万物の長」の資格を問われそう。

この問題が起り正式に京都市・オリックス同席の説明会は初めての開催。「水族館に違和感」を持つ一人として参加した。参加者に対し、向かって左側京都市、右側オリックス不動産。始まりから30分は、市から計画に伴う駐車場整備や車・人の流れについて。オリックスから水族館についての説明があった。その後の質問2時間、地元の人には切実な問題点を



梅小路水族館 説明会 3月22日(梅小路校開催) 参加の二報告

指摘され、反対の意見も多くてたが回答は第三者委員会(6名)の「設置許可妥当」で、建てらる前提でお役所風のはぐらかし回答に終始した。説明会は残念ながら市とオリックスの言い訳に利用された感じがした。水族館に反対・中止求めるより相手の建設説明を聞くことになった。(学校統合と同じパターン) 対案提起し対比して市民的説明会を開かないと水族館は出来てしまう。市とオリックスはしてやったりだろう。京都の品格、議定書と反し、営利水族館の許可を市長と6名の委員だけで決められていいのだから。梅小路公園は市民の貴重な財産でしょうが！。

を付け間違えてたのです。一度戻る勇気を出さないと枝垂桜に「万物の長」の資格を問われそう。

第63回 3/21 朝粥を食べる前 おシヤベリ会報告 (9時~9時40分) 高桑進先生の講演は「わりばしで森を救えます！」 高桑進先生の講演は「わりばしで森を救えます！」 高桑進先生の講演は「わりばしで森を救えます！」

イズをしながら、わりばしを通して、日本の森林の現状や林業の問題点を聞き、一人一人の小さな協力が日本の森復活し自然破壊を抑えることだと知りました。



し人気者だった。残念なら咽頭癌が転移し03年3月31日亡くなった。NHK始めマスコミで話題になった「あちよぼ」も彼の死とコンビ二競合で廃業した。只、精神は「朝粥会」に引継いでいるつもりだ。更に発展をさせたい。

の抗議で大変らしい。逆に先生が泣かされることも起こり、先生が生徒に苛められるとか。このギャップは何や。弱いもの苛めは恥。師の影を踏まず。子供の喧嘩に親は出ない。すっかり消えて強良弱悪時代。65歳から後期高齢者にしようかと話している政治家もいるらしい。年寄りには団結しなアキマヘン。

旧友の命日 毎年命日を忘れずに二人の友人に「いつの日か会いに行くとマダ呼ぶな」と言うためにお墓参りをする。その一人は「あちよぼ」店長の故宇多信ちゃん(73歳)。大学の先輩50年以上の友、よき相談相手。リタイヤをしていた彼に「老人だけで運営する居酒屋あちよぼ」の店長になってもらった。店のポリシーは老人の老人による老人と社会のための事業」に共鳴して参加してくれた。働いているスタッフやお客さんたちにも笑顔で接

私は尋常小学校最後の入学生。6年生で日本の敗戦で戦時教育を受けた最後の世代でもある。当時でも喧嘩の強い子がいて苛められことも有った。弱い者は集り、その数の力でそれを防いだ。それでも対抗出来ないときは「先生に言うたねん！」の一発で強い奴の苛めはなくなる。先生は絶対権力者、時には拳骨を与えることもある。それを学校へ抗議しにくる親は無かった。卒業数年後、殴られた生徒が企画して殴った先生も招き同窓会を開いた。戦時で修学旅行がなくなり先生と一緒に「伊勢」へも行った。その後も同窓会は年一度続いている。今は先生は叱らないらしい。変？に叱ると「親の抗議で大変らしい。逆に先生が泣かされることも起こり、先生が生徒に苛められるとか。このギャップは何や。弱いもの苛めは恥。師の影を踏まず。子供の喧嘩に親は出ない。すっかり消えて強良弱悪時代。65歳から後期高齢者にしようかと話している政治家もいるらしい。年寄りには団結しなアキマヘン。

# ヨシちゃんのこと



## マニフェスト

### & 契約

8年6月 頃 門川市長提案で温室効果ガス削減策としてコンビニ深夜営業自主規制を求める発表がありました。当初は「市民会議を開いて…」など検討する姿勢だと聞いていたしテレビ他マスコミ話題になっていました。最近は何んにも仰らないなあという規制は断念」と報じられました。この一年半余どんな検討をされ、何故断念されたのかサッパリ判らないのです。

私は京都府内、24年前にコンビニを営み始め今も続けています。この問題は私たちコンビニ経営者は「どうなるか？」と固唾をのんで気にしていました。コンビニという事業はチェーン本部と加盟店双方が合意した契約で成り立っています。年中無休24時間営業も契約の重要条件で、反すると違約金或いは負担援助金が減額と契約条項に書いてあります。この条項は法律違反ではありません。



私は京都府内、24年前にコンビニを営み始め今も続けています。

ませんし、相互が合意確認をしています。合意したと言っても両者のリスクや負担が必ず「平等でなくても良い」のは契約では常識の範囲内。非常に力の強いものに都合よく出てくるのです。「苦い薬でも、身体のためにはのむ」と同じようなものです。

深夜営業や年中無休は止めたいと思うコンビニ経営者は多いと思いますが、契約と言ふ名の壁は高く簡単には越えられないものでありません。市長さんのご提案は無理か

も知れないと思いつつ期待もしていません。だが当事者にも途中経過が判らず、断念の説明は一切無いママとは。何

も知れないと思いつつ期待もしていません。だが当事者にも途中経過が判らず、断念の説明は一切無いママとは。何

も知れないと思いつつ期待もしていません。だが当事者にも途中経過が判らず、断念の説明は一切無いママとは。何

も知れないと思いつつ期待もしていません。だが当事者にも途中経過が判らず、断念の説明は一切無いママとは。何

も知れないと思いつつ期待もしていません。だが当事者にも途中経過が判らず、断念の説明は一切無いママとは。何

も知れないと思いつつ期待もしていません。だが当事者にも途中経過が判らず、断念の説明は一切無いママとは。何

も知れないと思いつつ期待もしていません。だが当事者にも途中経過が判らず、断念の説明は一切無いママとは。何



「政権交代」の結果的にコンビニは温暖化ガスをバウンス悪者のように市民に思われただけですなあ。カワイソ市長さんの発言は「公約だ」と理解していましたが近頃流行のマニフェストも日本語では公約と言つものらしい。

そのどちらも結果責任は契約のように厳しく負わされたという見聞したことがあります。何時も「言つたもん勝ち」や「こんなアホみたいなことが許されるはずはない、市会や市民が何か言うと思つていますが静かでした。それで投

た。その後飲料水製造工場が設立され884年「三ツ矢平野水」の名称で販売され、宮内省へ納入する御用品製造所が建設される。当時販売価格は1本20銭。ビール大ビン10銭、日本酒1升20銭、キツネうどん1銭の時代でかなり高級な商品である。サイダーは80

年(明42)発売である。夏目漱石は「思い出す事な分を含む無色無臭透明のアルカリ食塩泉の「平野水(ひらのすい)」を基にして生まれものだ。「平野水」は、明治初年に日本政府の依頼で外国人接待用のミネラル水を探し、初めて飲料用としてとりあげ

た。その後飲料水製造工場が設立され884年「三ツ矢平野水」の名称で販売され、宮内省へ納入する御用品製造所が建設される。当時販売価格は1本20銭。ビール大ビン10銭、日本酒1升20銭、キツネうどん1銭の時代でかなり高級な商品である。サイダーは80

年(明42)発売である。夏目漱石は「思い出す事な分を含む無色無臭透明のアルカリ食塩泉の「平野水(ひらのすい)」を基にして生まれものだ。「平野水」は、明治初年に日本政府の依頼で外国人接待用のミネラル水を探し、初めて飲料用としてとりあげ

た。その後飲料水製造工場が設立され884年「三ツ矢平野水」の名称で販売され、宮内省へ納入する御用品製造所が建設される。当時販売価格は1本20銭。ビール大ビン10銭、日本酒1升20銭、キツネうどん1銭の時代でかなり高級な商品である。サイダーは80

年(明42)発売である。夏目漱石は「思い出す事な分を含む無色無臭透明のアルカリ食塩泉の「平野水(ひらのすい)」を基にして生まれものだ。「平野水」は、明治初年に日本政府の依頼で外国人接待用のミネラル水を探し、初めて飲料用としてとりあげ

た。その後飲料水製造工場が設立され884年「三ツ矢平野水」の名称で販売され、宮内省へ納入する御用品製造所が建設される。当時販売価格は1本20銭。ビール大ビン10銭、日本酒1升20銭、キツネうどん1銭の時代でかなり高級な商品である。サイダーは80

朝粥会高桑先生の話補足 竹の箸は「カビ防止のため」30%防腐剤使用されている。西洋は切る突く。中国は拗つ。日本は掴む掴む食文化、で「お箸」は日本で生まれたと教えて戴きました。

twittri ツイッター

ツイッターは今大流行のインターネット上の「メール」のような道具です。

「いまだつして」という枠のなかに「文字」で「つぶやき」を入れると多くの人に見られます。オバマ大統領が選挙に勝つたのはツイッターのお陰だと言います。

新物好きオチオチヨイのヨシちゃんも使い出しました。そこに「私は、みほ、埼玉に住んでいます」と出ていました。私は「私の娘も「みほ」、埼玉に住んでいます。マサカお前やないだらうね」と「つぶやき」を送りました。「お前は私・みほ」と「つぶやき」が戻ってきました。以後便利に使っています。私のツイッター・アドレスは y s o s a k e フォローしてや。ヨシちゃん

## 平野水

今は「ミネラルウォーター」は日常飲まれているが、これは極最近のこと。800年(昭35)頃迄は「清飲料水」と言えば「ラムネかサイダー」特に「三ツ矢サイダー」が圧倒的に強かった。

その「三ツ矢」は川西市平野温泉湧出水、炭酸ガスと鉄分を含む無色無臭透明のアルカリ食塩泉の「平野水(ひらのすい)」を基にして生まれものだ。「平野水」は、明治初年に日本政府の依頼で外国人接待用のミネラル水を探し、初めて飲料用としてとりあげ

た。その後飲料水製造工場が設立され884年「三ツ矢平野水」の名称で販売され、宮内省へ納入する御用品製造所が建設される。当時販売価格は1本20銭。ビール大ビン10銭、日本酒1升20銭、キツネうどん1銭の時代でかなり高級な商品である。サイダーは80



「三ツ矢サイダー」

年(明42)発売された「三ツ矢サイダー」は、戦後暫く日赤病院になっていたが現在は血液センターと現ハイアットホテルの所、白土壁は宮邸のママ残る。戦後南海地震で白土塀の多く倒壊。



# 京都&東山 ぶらりピカリ

21

## 女性・扇子・焼物

### 骨牌・寺院の町東山

京都市内でも東山区は表題の女性・寺院が住み分けつらなりながら生活基盤を形成してきた歴史の特異な町。そして区の北部に祇園と宮川町と2つの花街があることから女性の比率の一番高い行政区である。



扇骨の日干し

京扇子は平安前期880年元慶(フシキョウ)頃、京でつくられ、日本から世界に広がったもの。扇子造りは大きく分けて四つ工程を経て完成する裾野の広い産業で、その職人さんは五条以南に集中して住み、京扇子を扱う商店も多かった。

焼物(清水焼)は五条から今熊野の東大路辺りから東山裾に窯元も多く、五条坂には清水焼の商店が軒を連ねていた。馬町の陶芸家河井寛次郎記念館には「登り窯」跡があり、昭和24年頃まで使われていて、馬町辺りでは黒い煙が空を被つようなこともあった。今熊野では碍子、セラミックを造る窯もあり1922年(大11)「松風陶器製造株式会社」が創業。京セラの稲盛さんも同社に勤務された時代もある。

る。又、現「村田製作所」は1959年(大14年)村田吉良氏が東山泉涌寺で陶器屋を始めたのが興りである。

次代の村田昭氏はこの泉涌寺地区に育ち、清水焼という伝統産業の中から電子・セラミックスという新しい技術を創り出す村田製作所を創立した。

骨牌 カルタ)は江戸時代からこの町で多くつくられていた。恐らく扇子の行程の紙を貼る職人さんが多くいたからだろう。

本町正面下には寛政年間(1800)創業の大石大狗堂(現在伏見区)があり、正面橋を渡ると1889年(明20)任天堂が創業、その名称はカルタ花札だけに「運を天に任す」からとか?。現在は世界の任天堂であるが幾多の苦難を越えてこられた。創業者の跡を継いだ山内博社長は昭和49年、早稲田大学を中退して「トランプと花札屋」だった任天堂を三代目として継ぎました。その時弱冠22歳の若さでした。会社の鳥羽街道移転最初の頃は、組合のストライキの洗礼を受け苦勞されたが「麻雀牌・プラスチックトランプ」

プ(ポーカー)機に発展させ今は社長を辞しておられる。この東山は今や日本を代表する村田製作所・京セラ・任天堂の揺籃の地である。過つて東山は上京区と並ぶ酒の町でもあった。祇園町もあり、寺院社寺の門前には酒蔵が多く、昭和初年まで私どもの店のある「貞教寺区」だけでも五つ酒造家があった。今は東山に酒蔵は無く上京も佐々木酒造(俳優佐々木蔵之助氏の親元)だけである。只、鞆町五条下がるの「株式会社村中村堂」は戦後も「開花」の名で酒を造り販売されていた酒に付らなる酵母酵素ユナルゲン等を開発され製品として全国に販売されている。

## ケツタイな 一ツの話

「ケツタイな」は関西以外では通じ無い言葉だったが吉本興行さんの功績で最近はそのような面白い。字典で調べると形容動詞、妙な・変な・変てこな・おかしな・奇態な・いやな・不思議な等、いろいろな意味だとなる。「ケツタイな奴やなあ」は普通やない、常識のない人を指す。

四 月から松原署や東山警察署が新築になって東大路に移ると回覧板が来た。松原の警察署はボロボロで新築はお目出度い。が、貞教校(東山区)が廃校になった時、広い川端通りと鞆町通り面し二つの出入口がつ

## ムラタセイサク君



身長50cm  
体重約9kg  
生年月日  
・2005年  
9月29日。  
星座 てんびん座。  
趣味・サイクリング。夢・世界一周。  
座右の銘・七転び八起き。  
妹・セイコちゃん。  
ウワサの「ムラタセイサク君」

にネット上で会いました。補助輪なしで自転車に乗る「ムラタセイサク君」。曲がる、停まるは当たり前。地に足をつけることなく、タイヤだけでその場に静止できる。人間よりずっと器用なロボットです。育成費教育費は国産最高級自動車程の値段要したらしい。この子の本籍は東山泉湧寺。東山はエエ町とすなあ。

くれ京阪駅にも近く便利だから常識的の考えてテッキリ跡地は警察署になると思っていた。ところが東大路東側、消防署と区役署の向かい側に造られた。観光シーズンは車渋滞の名所。正に渋滞の朝青龍。火事と喧嘩が同時に起きたらどっちが先に出るかで喧嘩になりそう。

ケツタイやなあと考えて判った。学校は「市立」警察は「府」、建つ前「府立洛東病院」と縄張りが違つたのだ。火消し「い組」銭形平次の江戸時代から縄張意識は、お上では生き続けているのだ。



戦後間もないインフレ時代私の祖母が「家は人に貸すもんじゃない」と良く嘆いていた。数軒借家があったが家賃を値上げ出来ず困っていたから。最近「貸し借り」は双方の権利を合理的に平等に近くなるように法律が改正されている。地主・借る人とが話し合で決める。時には不動産屋さんが仲に入るけれど、この両者の権利関係に管理人は「でしゃばれない」のが普通の世界。ところがケツタイな話で地主に相談はおろか知らん顔で貸して「上屋」まで建てさせる。おまけに出入り口や駐車場も地主の土地に地主の金を使って準備万端で準備までしてあげるといふ管理人がいる。オマケに又その借り手が評判の悪い不動産屋。前に相場より安い値段で「宿屋」を買ひ損ねをしたお方。その損を今度取り戻すつもりでオリックス。建物にはイルカを入居させ見世物にすると言つ。その土地は、イザと言つ時、店や家族や近所の避難用につくった庭。しもたこんな管理人を雇つたやなかつた言つても、契約で二年先まで解雇は難しい。地主も地主の代理人もシッカリせんと、世間に笑われます。老舗でエエ店やと来ておくれやしたお客さんに「品がのうなつた」とソツポ向かれかねへん。エライこつちや。管理人・水道屋・下水屋のエライ人は江ノ島水族館を招待視察したと聞く出来レースか?。



正面橋西・山内任天堂

# 酒屋で生きて 生かされて

## 第四十六話

### ローカルと ナショナル

#### 戦後のビール業界

戦後、占領軍主導で財閥解体、集中排除法で各企業分割が始まりました。当時麦酒は大日本と麒麟の二社だけで、大日本8対麒麟2のシェア。大日本麦酒は東：西に二分割、麒麟は分割を免れました。酒類は官製統制会社を通し流通（配給）してたが民間に、更に1950年 昭25）酒卸免許が緩和されました。



「ユニオン麦酒」を扱っていた関係で朝日麦酒特約店になりました。その時期京都府で酒卸は20数店できましたが「日本（現サッポロ以下表記サッポロ）」は0（昭27一店出来）麒麟は6後は全て朝日でした。1952年（昭27）頃から日本の経済発展は急加速で向上します。東西の人々の交流が増えてきました。ビールも徐々に販売量が増加しました。麦酒会社が名古屋を境に、東は殆んどサッポロと麒麟しか消費者は飲めず、その代わりに西は朝日と麒麟。飲食は習慣性が強く馴染みの銘柄を指名します。極端な表現をすれば「麒麟」はナショナルブランド。朝日は西日本・サッポロは東日本のローカルブランド状態になり、その結果で「麒麟」の躍進が始まりました。



朝日は東京大森と名古屋・サッポロは大阪茨木麦酒工場をつくり販売網も広げました。麒麟麦酒は昭29年（明6）岩崎弥太郎が興した三菱と明治屋が創った会社です。圧倒的に朝日が強く麒麟は20%しかない京・大阪へ猛烈な攻勢をかけました。酒業界での攻勢は、値段を安く、販売店に好条件を与える方法が通常でした。

麒麟は、全く違う戦術で、支払済度は短く、且つ値段は崩さない。酒小売店が「ケチンビール」と言う程グラスなど有料、特約店同士の競合も押さえる形です。当然、酒小売店は利幅の少ない麒麟の販売は消極的です。料飲店などへは「朝日」を薦めます。その料飲店に三菱グループの人が行くと「麒麟」を注文、極端な例ですが「この店の払った「アサヒビール」と高らかにうたった「アサヒゴールド」を発売、翌年日本で初めて缶入りで発売された。泡も細やかで味の豊かなビールだった。昨年9月・復刻版（写真）が限定発売



いが悪いから麒麟を酒屋が納めないのと違うか？」と言つたそうです。お客さんにそう言われると酒屋さんに「次は麒麟」を注文することになるのです。銀行商社自動車電機等々三菱系列挙げての大応援です。麒麟はジュワッ、地に水がしみ込む様にシエアーを上げました。以下次号

## へび奇人

金澤ひろあき

昨年の暮れ、高田栄一さんの訃報が届きました。高田栄一さんは虫類研究家。へびが大好きな人です。へびと数学の苦手な私が高田栄一さんと知り合ったのも、詩の縁でした。

東京にいる俳人・市川正直さんがまだ「泥水」という雑誌を出されていた頃、私も高田栄一さんも「泥水」の投稿仲間でした。短詩人という詩の集まりの時、宿泊の部屋が一緒になったこともあり、お話をけっこううかがい、後日著作をいただいたりもしました。へび乳類の偽善はいやだ。その点は虫類は正直。は虫類は信じているのは自分だけ。変な同情や妥協がないところがいいんだ。とおっしゃるんです。作歌の椎名誠氏が若い頃のサラリーマン時代、その上司だったそうで、その時ポケットの中で、きれいな緑色の毒蛇を入れてかわいがっていた

そんな。椎名誠氏の小説の中にも、そのシーンが出てくるそうです。私が高田栄一さんと同宿した日もポケットに入っていたのかしらん。同宿した時おうかがいした話の中で印象に残っているのが、コブラの毒体験。「コブラの毒って、どんな気分か知ってる？」「いや、わかりませんが・・・。」「どんなふうになるのか、やってみたんだよ。といつても、そのままで即死だから、毒液をうすめてね。うすめた液を手にちよっとだけ塗ってみた。」

「どうになりました。」「感覚が全くなくなつてしまてね。腕が思い通り動かなくなる。」「・・・。」また、「今度お会いした時に、へびをさわらせてあげましょう。へび嫌いの人にさわつてもらつて感想を聞くのがおもしろい。生命や心の考察ができる。へび嫌いの人の人生観が変わることもある。」真剣な話。今度あつたらどうしようとお話していただき、うしろとハラハラしておいりました。もしそうしていたら私の人生観、変わっていたのかな。そのうち、東京ではたくさんへびを飼いにいくので、沖縄に移られたらということも聞いた頃より、めったに会えなくなりました。無理をしても、お会いしていたほうがよかつたのやら、どうやら。 (投稿感謝します)

## 編集後記

平成七年5月「まいど」

9年紙名を「とんからりん」と代えたミニコミも127号になりました。途中休刊有り）友の会員様のみ配付して偶に「読んだえ」とお声をいたたくが編集者の「アク」が強すぎるのか読者「会員さんは余り増えませぬ。よその「友の会」は「会費タダ」の時代に当社は毎年度末3月）「年会費」戴き会員証を更新して戴く。いつも4月に会員数は減少します。毎年それを繰り返しますので、会費をタダに思つたこともありますが数だけ増やせば良いとは思えないので今に至つてます。勿論商売をしているので、お客様（ファン）は多い方が有り難いですが、キャッチボールできる人数は、相手が見え、見られる数には限度有ります。キャッチボールのお相手は「友の会会員」さん。「暴投」を避けるために年会費を戴き、返球は忘れず致します。歳はとりましたが「肩」は至つて丈夫。倍の人数でも充分投げられます。お知り合いやお友だちを会員にお誘いして欲しく案内を入れました。近々もつとお役に立つ仕事をと提案をしています。後三年で創業百年、それまでも、それからも頑張ろうと思つて